



2026 年度

# 5月 園だより

社会福祉法人雲柱社  
五日市保育園

園庭のプラタナスの木にも緑が芽生え、やわらかな淡い新緑に染まった山々がとてもきれいです。俳句の季語では、春の山の草木が一齐に若芽を吹いて明るい様子を「山笑う」と表すそうです。確かに五日市の山々も楽しそうな表情に見えますね。

新年度が始まって1か月が経ち、子どもたちも少しずつ新しい園生活に慣れてきた様子が見られます。先日、3月に卒園した子どもたちが通う小学校の学校公開に足を運び機会がありました。教室で先生のお話を聞き、新しいお友だちとも関わりながら学ぶ姿に、園で過ごしてきた日々の積み重ねを感じ、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。異年齢たてわり保育の中でいろいろなやさしさに触れ、自分も誰かのために行動してきた経験や、安心できる環境の中で自分らしく過ごしてきた時間が、新しい場所でもしっかりと子どもたちを支えていることを感じました。

それぞれの場所で歩み始めている子どもたちの姿に励まされながら、今月も園での一日一日を大切に過ごしていきたいと思いました。

## 「お誕生日おめでとう」

保育園では一人ひとりのお誕生日の日に(お休みの日の場合は近い日に)、みんなで賛美歌を歌ってお祝いします。1年間でお友だちの数だけ、さらには先生のために歌ってくれることもあるので子どもたちはすぐに覚えて、大好きな讃美歌の一つになります。きっとお家でも口ずさむことがあるかもしれませんのでご紹介しますね。

生まれる前から  
生まれる前から 神さまに  
守られてきた ともだちの  
誕生日です おめでとう  
生まれて今日まで みんなから  
愛されてきた ともだちの  
誕生日です おめでとう  
(こども讃美歌より)

この讃美歌は、誕生日をお祝いしてもらっているこどもだけでなく、歌う人自身も「神さまから守られている、みんなから愛されている」と温かい気持ちになる讃美歌です。5月5日はこどもの日です。こどもたち一人ひとりが神さまから、そしてご家庭や保育園など周りの人から大切にされ、愛されている喜びに満ちた毎日を過ごしてほしいと思います。

## たくさんのお会いと関わり

五日市高校の1年生が授業の中で年に4回遊びに来てくれます♪  
昨年度から交流させていただいているICU(国際基督教大学)の留学生さんたちも定期的に遊びに来てくれることになりました♪  
いろいろな出会いと関わりが、子どもたちの経験をより豊かなものにしてくれます。

